

令和2年度資金調達計画の見直し

当機構は、令和2年度の資金調達計画について、下記のとおり見直しました。

記

- 地方公共団体金融機構債券（政府保証のない公募債）の年間資金調達予定額
17,250億円 → 18,750億円

地方金融機構債（政府保証のない公募債）

年間発行予定額：18,750億円

債券の種類	現在までの実績額	今後の予定額
国内債	11,380億円	870億円程度
10年債	3,150億円	500億円程度
20年債	1,650億円	150億円程度
5年債	300億円	—
30年債	450億円	—
スポット債	100億円	—
FLIP債	5,730億円	220億円程度
国外債	4,700億円	1,100億円程度
小計	16,080億円	1,970億円程度
フレックス枠	—	700億円程度
合計	16,080億円	2,670億円程度

(注)

- 債券の種類、発行額については、貸付状況、市場環境等により弾力的に対応します。
- フレックス枠については、各種国内債・国外債の増額、スポット債の発行、長期借入の増額等に活用します。
- 現在までの実績額は、各種債券の額にフレックス枠充当分が含まれています。
- 発行に関する情報につきましては、発行の都度ホームページ等を通じてお知らせする予定です。